



令和5年
(2023年)

10

そうごう 総合センターだより

かわにし そうごう かわにしりん ぼ かん かわにし じどうかん
川西市総合センター(川西隣保館・川西児童館)

かわにし ひ だかちよう ばん ごう
川西市日高町1番2号 ☎072(758)8398 Fax 072(758)2132



がいこくじん たい へんけん 外国人に対する偏見や

き べつ かいしょう 差別を解消し、

がいこくじん きょうせい 外国人との共生を



「よみかき教室」で日本語のよみかきを学ぶ

がいこくじん そう か さまざま じんけんもんだい 外国人の増加にともない様々な人権問題も

にほん にゆうこく がいこくじん かず しんがた かんせんしょうかくだい えいきょう げんしょう
日本に入国する外国人の数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などで減少していましたが、
ねん やく まんにん ねん そう か ざいりゅうがいこく じんすう やく まんにん か こさいこう
2022年には約420万人、3年ぶりに増加に転じ、在留外国の人数も約308万人と過去最高となって
います。こうした中、なか げん ご しゅうきょう しゅうかんなど ちが がいこくじん さまざま じんけんもんだい はっせい
います。こうした中、言語、宗教、習慣等の違いから、外国人をめぐって様々な人権問題が発生してい
ます。とくてい みんぞく こくせき ひとびと はいせき さべつてきげんどう しゃかい
特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動がいわゆるヘイトスピーチであるとして社会
てき かんしん あつ ねん がつ にち かいしょうほう しこう
的に関心を集めたことから、2016年6月3日にヘイトスピーチ解消法が施行されました。

がいこくじん いっしょ せいかつ しゃかい 外国人と一緒に生活する社会をつくっていくために

くに がいこくじん いっしょ せいかつ しゃかい あんぜん あんしん しゃかい くに
国では、外国人と一緒に生活する社会をつくるため、「安全で、安心できる社会」「いろいろな国の
ひと す げんき しゃかい そんげん じんけん たいせつ しゃかい みらいぞう
人が住む元気な社会」「尊厳と人権を大切にする社会」という3つの未来像をつくっています。さら
に、みらいぞう じつげん ひつよう たいせつ すす
に、未来像を実現するために必要な4つの大切なことを進めていこうとしています。

- 1 がいこくじん しゃかい さんか にほんご べんきょう きかい
外国人がもっと社会に参加できるように、日本語などを勉強できる機会をつくること
- 2 いま がいこくじん じょうほう つた そうだん
今よりも外国人へもっと情報を伝えたり、いろいろなことを相談できるようにしたりすること
- 3 ひと せいかつ たす
それぞれの人の生活にあわせて助けること
- 4 ひと せいかつ
すべての人が生活しやすいしくみをつくること

くわ こうほう がつごう お こ こうほう らん
より詳しいことは、広報かわにし9月号に折り込まれた広報じんけんもご覧ください。

そうごう
総合センターだよりは、読みやすいフォント「UD(ユニバーサルデザイン)デジタル教科書体」を使用しています。